

追加在庫

A5052B-H112

360 φ迄

A5056B-H112

360 φ迄

A5083B-O

360 φ迄

A2017B-T4

360 φ迄

A6061B-T6

360 φ迄

常時在庫品揃え
寸法切・定尺共

大河内金属株式会社

尼崎事業所 尼崎市鶴町7番25号
〒660 TEL(06)6411-6852 番
-0092 FAX(06)6411-6241 番
神奈川営業所 横浜市中区山下町194
外丸ビル9F
〒231 TEL(045)663-3611 番
-0023 FAX(045)663-2770 番

日刊メタルレポート

発行所

株式会社 日刊金属新聞社

本社 大阪市城東区蒲生1-3-7
社電 電話(06)6932-5443 代表
北陸支社 富山市曙町1-30-508号内
支電 電話(076)444-6836

購読料 半力年44,100円(前納) 3カ月22,050円

三月の輸出減、輸入増の状況

橋本金属 橋本健一郎氏リポート②



橋本健一郎氏

【概況】四月前半、三月の米新車販売台数が一七%増と七カ月連続で上昇したことを好感するも、中東情勢悪化にともなう原油の上昇や中国・欧州の利上げによる金融引き締めを受け、LMEアルミ現物後場売りで二、六二〇ドルの前半締めとなった。後半は米指標改善に伴うNYダウの上昇を好感し明るいスタートとなるも、やはり中国金融引き締め懸念や期待されていたユーロ利上げがなかった事、更にビンラディン氏射殺に伴う報復テロ警戒感から上値は削られ、五月七日現在でLME(現物後場)二、六二七ドルでのスタートとなった。

【前月の経済指標】

- ◆日本自動車工業会によると自動車生産台数は前月比四九・二%減の四〇万四、〇三九台であった。
- ◆日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は六〇・九%減の一〇万八、八二四台。
- ◆生産計画台数(震災・計画停電のため発表はなし)
- ◆国土交通省によると、新設住宅着工戸数は前月比一・九%増の六万三、四一九戸であった。(二面へ続く)

東鉄 鉄原料を五百〇千円値下げ

田原工場・陸上は据え置き

東京製鉄は十二日、鉄スクラップ購入価格をトン・五〇〇円(田原工場・海上)一、〇〇〇円(岡山、九州、高松、宇都宮の四工場)値下げして特級価格をトン・三万五、〇〇〇一三万七、五〇〇円に改定した。田原工場・陸上は、七日の改定価格に据え置きで三万八、〇〇〇円の横ばい価格となっている。

この結果、同社の特級価格は安値でトン・三万五、〇〇〇一高値で三万八、〇〇〇円となり、今回の下げ局面における四一五回の下げ幅合計はトン・四、〇〇〇一五、〇〇〇円に達した。

改定後の特級価格は次の通り。(トン当り・円、カッコ内は四月二十六日以降の下げ回数と下げ幅合計)

▽岡山工場(陸・海上) 三万七、〇〇〇(五回・五、〇〇〇)▽九州工場(陸・海上) 三万七、〇〇〇(五回・五、〇〇〇)▽高松工場(陸・海上) 三万五、〇〇〇(五回・五、〇〇〇)▽宇都宮工場(陸上) 三万六、〇〇〇(五回・五、〇〇〇)▽田原工場・海上 三万七、五〇〇(五回・四、五〇〇)同・陸上 三万八、〇〇〇(四回・四、〇〇〇)。

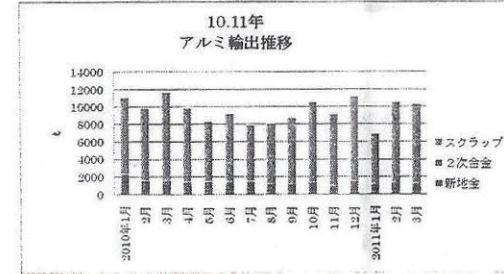
アルミ原五月は据え置き、五円下げも
料相場LME 二、六〇〇〜二、七五〇^{ドル}へ
相場

(一面より続く)

◆貿易関連指標

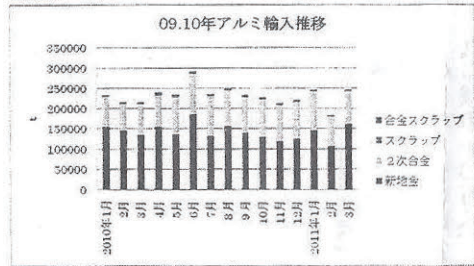
財務省貿易統計によれば、輸出はアルミ新地金が前月比五・三%減の一・二五、二次合金が七・二%減の一・〇九四、スクラップが二%減の九、〇一二。

	1月	2月	3月
輸出			
新地金	184 t	132 t	125 t
前月比	-7%	-28.3%	-5.3%
二次合金	905 t	1179 t	1094 t
前月比	-26.1%	+30.1%	-7.2%
スクラップ	5780 t	9199 t	9012 t
前月比	-40.6%	+59.2%	-2%
輸出推移			



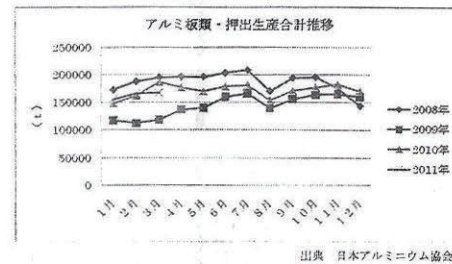
輸入は新地金が前月比四九・六%増の一・六万、二四二、二次合金が一四・八%増の八万、〇七三、スクラップが六六・七%増の九二五、合金スクラップは一三・八%増の四、一二三。

	1月	2月	3月
輸入			
新地金	14万6098 t	10万7760 t	16万1242 t
前月比	+16.3%	-26.2%	+49.6%
二次合金	9万5720 t	7万657 t	8万1073 t
前月比	+7.2%	-26.2%	+14.8%
スクラップ	831 t	555 t	925 t
前月比	+40.8%	-33.2%	+66.7%
合金スクラップ	4569 t	3823 t	4123 t
前月比	-4.3%	-20.7%	+13.8%
輸入推移			

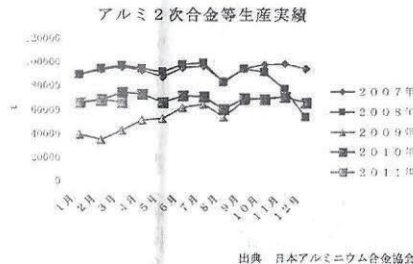


【前月の国内指標】
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産

出荷動向によれば、板類・押出生産合計は前月比〇・七%増の一六万七、三一一(昨年の前月比一五・二%増)。



日本アルミニウム協会発表のアルミニウム二次合金・同合金地金等生産実績は、前月比四・二%減の六万八、一六七であった(昨年の前月比九・九%増)。



【見通し】

震災の影響で自動車生産は前月比四〇・二%減の四〇万台、昨年の前月比一二・二%増から大幅悪化。

アルミニウム二次合金生産も前月比四・二%減の六万八、一六七と昨年の前月比九・九%増と大幅悪化。

四月の国内自動車販売は、一〇万八千台(前月比六〇・九%減)と昨年の前月比(三・二%増)から大幅悪化。(六面に続く)

(二面より続く)

圧延・押出品生産数は前月比〇・七%増と昨年の前月比一五・二%増から悪化するも、仮設住宅需要から何とか前月比ではプラス。新設住宅着工数は前月比一・九%増の六万三千戸台。下げ止まりが見られるものの、震災の影響で年内は回復が難しい。

前月とは一転、アルミ輸出入統計は輸入塊の上海シグマが五月現在で二、四五〇ドルと、前月から一三〇ドル下落するも、まだまだ割高な輸入塊高を受けて格安な国内塊及びスクラップへの需要が高まり輸出は減少。輸入は仮設住宅向けの復興需要を受けて、新地金五〇%増、スクラップ六七%増(共に前月比)と大幅増。

今月は業種により明暗がはっきり分かれた。

震災によるサプライチェーン問題が深刻な自動車産業は即影響を及ぼし、生産・販売ともに半減した。前月に引き続き在庫も少なく、スクラップ発生期待も薄いものの、国内自動車生産計画などが依然として未発表であ

商品不安定ながらも落ち着く

原油や銅など急落後に急反発

十二日の米国市場では、商品市場が依然として不安定な展開となったものの、前日までの激しい値動きから、やや安定を取り戻し始めた。原油、銅、トウモロコシは、中国による預金準備率の引き上げを受けて急落して始まったものの、その後は急速に回復し、いずれも上昇して取引を終えた。一九商品の先物で構成されるロイター/ジェフリーズCRRB指数は〇・一四%上昇。一時はドル安を受けて一%下落し、三カ月半ぶりの安値まで下げた場面があった。

米原油先物は〇・八%高のバレル当たり九八・九七ドル。この日は九六ドルを割り込む場面があった一方、一〇〇ドルを上回る場面もあり、方向感の定まらない不安定な値動きとなった。銀とガソリンは前日の八%安に続き、この日も約二%下落。銀先物七月限は七一・八セント安の一オンス二四・七九七ドルとなった。上海金取引所が証拠金を引き上げたことが嫌気された。ガソリン先物は約〇・六セント安の一ガロン二・三〇六ドル。

十二日の取引では、中国が預金準備率を五〇ペーシスポイント引き上げたことから、欧州市場で売り圧力が強まったが、米国の失業保険新規申請件数の減少や予想を上回る小売

ること。四〇六月期は各メーカーの予測から割り出した数字が前年比で約半減していることから需給は低位安定。

LME価格については震災によるパニック的な下げも見られなかった事、FRBバーナンキ議長が米国債買取については予定通り終了するものの、低金利政策による金融緩和策は継続との見解を示したこと。スイス大手資源商社グレンコア上場のための金属売却も、一〇〇ドル程度の小幅下落で乗り切ったことからファンダメンタルズは悪くなく、二、六〇〇〇二、七五〇ドルを予測。

アルミ原料価格に関しては、LME価格の下落や、合金メーカーは震災による自動車大幅減産予測から需要が減少するため値下げに踏み切りたいが、実際は発生量も少なく低位安定していることから下げは限定的で、四月後半価格から据え置き、五円下げの見通し。前月に続き仮設住宅需要により増産予定のサッシメーカーについては据え置きを予想している。

売上高の発表を受け、市場センチメントがやや改善した。

中国が預金準備率〇・五%引上げ

余剰資金の吸収でインフレ抑制
中国人民銀行(中央銀行)は十二日、金融機関が中銀に預け入れる預金準備率を〇・五%引き上げると発表した。余剰資金の吸収によるインフレ抑制が狙いで、引き上げは約一カ月ぶり。十八日から実施する。同比率は大手銀行の大半で二・一%となる見込み。

中国では力ネ余りなどを背景に物価上昇傾向が続いている。食品価格高騰が一服したことを受け、四月の消費者物価指数(CPI)上昇率は五・三%と、四月月ぶりに鈍化した。ただ、賃金や原材料価格の上昇などを背景に、食品以外の価格上昇圧力は強まっており、「金融引き締め局面は今後も続く」(国際金融筋)との見方が多い。

当局は昨秋以降四回の利上げを実施。預金準備率は最近、ほぼ一カ月に一度のペースで引き上げ、すでに過去最高水準に達したが、人民銀は金融政策報告で「上限はない」と言明している。